



補聴器 HI-G7

共通取扱説明書

- お買い上げいただきありがとうございました。
- 「取扱説明書・使い方ガイド」もお読みください。
- 補聴器をお使いになる前に、この取扱説明書を必ずお読みになり正しくお使いください。
- お読みいただいたあとも大切に保管し、分からないときは再読してください。

おまかせ



使用電池は PR48 です

このたびはリオネット補聴器をお買い上げいただきましてありがとうございます。

本製品についてのご意見、ご要望がございましたら、以下にお願いいたします。

本社・営業部

〒185-8533

東京都国分寺市東元町 3-20-41

リオネット補聴器お客様コールセンター

フリーダイヤル 0120-2933-76

受付時間 9:00 ～ 21:00

お断り

この補聴器は 132 dB 以上の出力を有するので、フィッティングにおける最大出力音圧の設定には注意が必要です。



注意

1. MRI 検査を行う場合は、補聴器を検査室に持ち込まないでください。

誘導起電力による局所的な発熱で火傷のおそれがあります。また、磁気により本製品がMRI装置に吸着されたり、故障する可能性があります。

2. 試聴に際しては十分にご注意ください。

この補聴器の出力は、出荷時にお客様の聞こえに合わせて調整されています。この状態で補聴器によっては 120 dB SPL * を超える出力が出ますので、大きな音にご注意ください。

* 音圧表示は 2 cm³ カプラの場合です。密閉形擬似耳を使用した場合は、およそ 125 dB SPL となります。



注意

3. 幼児またはその他誤って口に入れてしまいそうな方の手の届かないところに補聴器や電池を保管してください。

補聴器や電池は飲み込むと危険です。

4. 大きな音で聞き続けしないでください。

大きな音で聞き続けると、さらに聞こえを悪くすることがあります。また、補聴器からピーピー音が発生するハウリング状態で使用し続けると、聞こえを悪くすることがあります。

5. 他人に補聴器を貸さないでください。

耳を傷めることがあります。



注意

6. かゆみやかぶれにご注意ください。

体質によって、かゆみ・かぶれを生じる場合がありますので、皮膚に異常を感じたときは、ご使用をおやめいただき耳鼻咽喉科医師にご相談ください。

7. 万一電池が破損し、電解液にふれたときは、すぐに水で洗い流してください。

皮膚を傷める恐れがあります。

目 次

1. 注意事項

お使いになる前に	1
使用の中止	4
補聴器の取り扱いと保管上の注意	5
電池の取り扱いと保管上の注意	12

2. 使い方

2 種類のチップについて	16
各部の名称	18
付属品	20
メモリーについて	22
トリマー式ボリューム (オプション) について	24
電池交換のおしらせ	26
電池寿命について	27
ピーピー音を防ぐためには	29
電源を入れ直す際のご注意	29
電話／携帯電話で話すときの使い方	30
外部入力端子 (有料オプション)	32

外部入力機能の使用.....	33
3. お手入れ	
使い終わったら	34
携帯ケースなどについて	42
乾燥ケース (別売品) について	43
ベントについて	44
修理に出す前に	45
4. 使いこなそう	
両耳装用について	48
補聴器に慣れるために	50
補聴器の苦手なこと	52
周囲の方へのお願い	54
5. 仕様・その他	
仕様 (イヤホン大)	56
仕様 (イヤホン特大)	58
輸送や保管に関する環境条件	60
電池寿命／適応難聴	60
電撃保護	60

補聴器おぼえがき	61
調整・修理・点検の記録.....	62

お使いになる前に

1. 補聴器は、お客様の聞こえを元に戻すものではありません。聞こえを補う医療機器です。大きすぎる音で聞いたり、耳に合わない使い方をしたりすると、耳を傷める原因になります。
2. 補聴器を使うときは、必ず聞こえの程度を病院やお買い求めのお店で調べてもらってください。補聴器の調整は聞こえの程度に合わせて、耳鼻咽喉科医師またはお買い求めのお店で調整してもらいましょう。
3. 使い始めは音量を小さめにして、慣れるに従って少しずつ音量を加減してお使いください。
4. 補聴器はお客様の耳に合わせて調整されています。他人に補聴器を貸したり、他人の補聴器を借りたりするのはおやめください。他人がこの補聴器を使うと、耳を傷める場合や感染する場合があります。
5. 耳の治療をされている方、治療したことのある方は、耳鼻咽喉科医師にご相談の上お使いください。

-
- 1**
- 6.** 子供の場合は、難聴の度合を調べにくいので、必ず耳鼻咽喉科医師の指導を受けてからお使いください。
 - 7.** 快適にお使いいただくために、お使いになる前には、耳を清潔にしてください。
 - 8.** 長期間補聴器を使用しないときは電池を取り出してください。電池は液漏れの恐れがあります。
 - 9.** 補聴器は外観の点検を行ってから装着してください。ひび、キズが入った補聴器は使用しないで買い求めのお店で点検修理を行ってください。万が一、装用中に補聴器が破損した場合は、無理して取り出さずに耳鼻咽喉科医師にご相談ください。
 - 10.** 電源コンセントに接続した外部機器を補聴器の外部入力に接続する場合は、安全規格に適合した機器を接続してください。

使用の中止

以下のような症状があらわれたときは、補聴器の使用を中止し、すぐに医師またはお買い求めのお店にご相談ください。

- 補聴器が皮膚に接する部分がかぶれたり湿疹ができたりしたとき。
この補聴器の皮膚に接する部分には、炎症を起こしにくい材料を使用していますが、体質によってはまれにかぶれや湿疹を生じることがあります。
- 使用中に耳だれが生じたり、何らかの事情で耳の治療が必要になったりしたとき。
- 以前に比べ、急に耳の聞こえが悪くなったと思われるとき。
- めまいや頭痛が生じるとき。
- 耳の中に痛みが生じるとき。

補聴器の取り扱いと保管上の注意

落とさないように

洗面所や道路など、落とすと壊れやすい場所で、補聴器をつけたり外したりするのはおやめください。補聴器の着脱は、畳やじゅうたんなど柔らかい敷物の上で、座って、落ち着いて行ってください。万一、落としてしまい、破損が生じたら、ご使用をやめ、お買い求めのお店にご相談ください。



ヘアスプレー、香水等に注意

補聴器装用時にヘアスプレーや香水等、気化する物のご使用はおやめください。補聴器の故障の原因となる場合があります。



内部をさわらないで

内部は特に精巧にできています。ハリ、ピン、ペン先、楊枝、ツメの先などで、つついたり、差し込んだりしないでください。



強力な磁気を帯びたものを触れさせないで

補聴器は、強力な磁気を帯びたものに接触すると、故障することがあります。強力な磁気を帯びたものを触れさせないでください。



水に濡らさないで

補聴器は濡れると故障する恐れがあります。取り扱いには必ず乾いた手で行ってください。入浴時、洗顔時は外し、濡れたテーブルの上などに不用意に置かないようにしてください。突然の雨や台風の時にも注意してください。



水の中に落としたら？→応急処置→点検依頼

万一、水の中に落としてしまった場合は、まず乾いた布で補聴器の外側の水分をよく拭き取ります。電池ホルダーを開けきり、電池を取り出して、乾いたタオルなどの上にのせ、水分がきれるようにしばらく置いて乾燥させます。

以上が応急処置ですが、できるだけ早く買い求めのお店に点検を依頼してください。電子レンジ、食器乾燥機、ドライヤーなどの電気機器で乾燥させるのはおやめください。補聴器が故障します。



電子レンジ、
食器乾燥機、
ドライヤーなど

幼児などに注意

1 補聴器は幼児またはその他誤って口に入れてしまいそうな方の手の届かないところに保管してください。万一補聴器を飲み込んでしまったときは、窒息する恐れがありますので、直ちに医師にご相談ください。



ペットに注意して

テーブルの上などに置き忘れると、ペットがじゃれて遊んだり、かじったりして、補聴器を壊すことがあります。ペットのいるご家庭では注意してください。



診断・治療を受けるときは

治療や検査の種類により補聴器に悪影響を与える場合があります（CT など X 線を使用する診断、マイクロ波治療器など電磁波を利用する機器、放射線による治療など）。医師に補聴器を外すかどうかお尋ねください。

なお MRI 検査を行う場合は、補聴器を検査室に持ち込まないでください。詳しくは巻頭の「i」ページをご覧ください。



置き場所は？→高温多湿は避ける

ストーブのそばや直射日光の当たる場所など温度の高いところ、浴室、加湿器のそばなどの湿気の多いところには置かないでください。使用しないときは、乾燥ケース（別売品）への保管をお勧めします（43 ページ参照）。



また、真夏の車の中なども閉め切っていると高温になり、補聴器が故障することがあります。



補聴器を保管する際は

アルコールに濡れた状態で、またはアルコールを含んだ紙や布といっしょに、補聴器を保管しないでください。故障の原因になります。

修理が必要になったら？

お買い求めのお店に修理を依頼してください。ご自分では絶対に修理しないでください。

ご使用済みの補聴器は

ご使用済みの補聴器は、リサイクルのための回収対象製品です。各自治体が設置するお近くの小型家電回収ボックスへお出しになる等、定められた回収方法にご協力ください。

電池の取り扱いと保管上の注意

1 幼児またはその他誤って口に入れてしまいそうな方の手の届かないところに保管してください。電池を飲み込むと窒息したり、胃や腸を傷めたりする恐れがあります。万一飲み込んだときは、直ちに医師にご相談ください。



応急処置方法などについては、以下の(公財)日本中毒情報センターにご相談ください(ただし通話料は相談者の負担)。

- ・ つくば中毒 110 番 TEL 029-852-9999
24 時間 年中無休
- ・ 大阪 中毒 110 番 TEL 072-727-2499
24 時間 年中無休

火中への投入や充電・分解はしないでください。
破裂する恐れがあります。



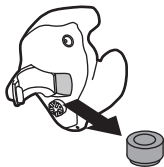
電池をご使用になるまでは、シールをはがさないでください。一度シールをはがした場合、使用しなくても電解液の劣化によって電池寿命は短くなります。



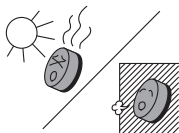
1 電池を金属類に接触させないでください。財布やポケットの中に電池を入れておくと硬貨や鍵などと接触して、電池が消耗したり破裂したりすることがあります。



補聴器を使用しないときは、液漏れの恐れがありますので、電池を取り出しておいてください（「取扱説明書・使い方ガイド」参照）。電池は乾燥ケース（別売品）の電池収納スペースに保管することをお勧めします（43 ページ参照）。



予備の電池の保管は高温多湿となる場所を避けてください。温度変化の少ない涼しい場所に保管してください(冷蔵庫は不可)。



外出の際は予備の電池をお持ちください。



使用済みの電池は、セロハンテープにくるんで、お買い求めのお店に戻してください。



2 種類のチップについて

この補聴器の先端部は、次の2種類のどちらかになります。

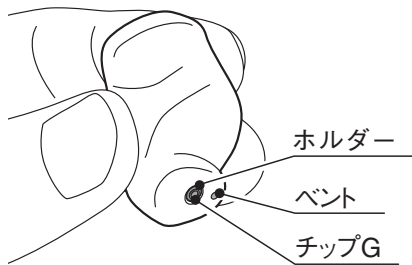
●チップ G

●チップ G 以外

この種類によって、取り扱い方法などが、異なります。記載されているページについては、以下の表をご参照ください。

	チップ G	チップ G 以外
付属品	20～21 ページ	
音口の掃除の仕方	38～39 ページ	40～41 ページ

お客様の補聴器に、どのチップがついているかは、下図をご覧ください。チップは、お客様の耳の形などにより、ついていない場合もあります。



ホルダーとチップ G の色の組み合わせ

ホルダーの色	チップ G の色
グレー	ライトグリーン
青	青
赤	赤

*ホルダーの色が白の場合は、チップ G ではありません

各部の名称

このイラストは右耳用です。

2

マイク

(ここから音が入ります)

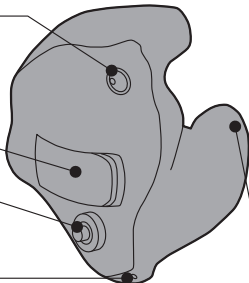
電池ホルダー

メモリー切替ボタン

ベント(通気穴)

音口

(おんこう)



- 補聴器にはお客様のお名前、型式、製造番号が書いてあります。右耳用は赤、左耳用は青（ただし、カラーシェルは除く）。
- 電池ホルダーを開けた内部にも左右を区別する色がついています（右耳用は赤、左耳用は青）。
- イラストは標準的な仕様のもので表しています。各種オプションをご利用いただいた場合は、イラストと異なる場合があります。
- お客様の耳の形によって、ベントはつかない場合や、位置が変わることがあります。
- マイクの位置は変わる場合があります。

付属品

- 携帯ケース*
- 空気電池 (PR48)
- ブラシ*
- 磁石棒*
- 保証書
- 取扱説明書・使い方ガイド*
- 共通取扱説明書 (本書)*

各付属品の数量は、片耳に対して1個です。ただし、*印のものは両耳の場合でも1個です。

交換可能な別売部品：
耳あか防止チップ G
耳あか防止チップ S

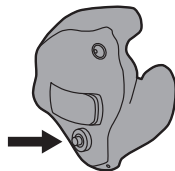
お客様の耳の形やご希望などにより、耳あか防止チップがついていない場合もあります。

別売品の耳あか防止チップ G キットを使用する場合

「耳あか防止チップ G」の交換が、お客様ご自身で困難と想定される場合などは、「耳あか防止チップ G キット」をお買い求めのお店で保管の上、交換に使用させていただく場合もあります。

メモリーについて

ボタンを押すたびにメモリーが切り替わり、そのたびに異なる「音量」や「音質」になります。なお、このボタンはお客様の使用目的などにより、さまざまな設定ができます。お買い求めのお店に相談し、設定をご確認の上、ご利用ください。



ボタンを押します

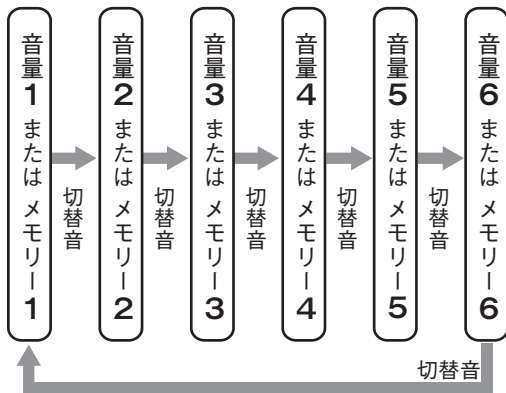
●**ボタンの使い方**：次のどちらかに設定されています。

- ・「音量切替」：ボタンを押すたびに音の大きさが変わります。
- ・「メモリー切替」：ボタンを押すたびに音質が変わります。

●**メモリーの種類(数)**：ご使用の補聴器により、メモリーの最大数が異なります。「取扱説明書・使い方ガイド」をご覧ください。

●**メモリー切替ボタンを2秒以上押し続けると、ミュート状態(音が出ない状態)になります。**詳しくは「取扱説明書・使い方ガイド」をご覧ください。

メモリーを切り替えるときには、切替音（お知らせ音）が鳴ります。
なお、メモリーの種類や数の設定、また切替音（お知らせ音）の音量
や音の種類は、お買い求めのお店で変更することができます（鳴らない
設定にすることもできます）。
各メモリーはお客様の聞こえにあわせて調整されています。



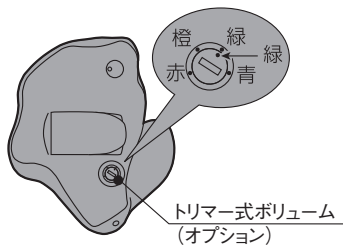
図は 6 メモリーの場合の流れを示します。

トリマー式ボリューム(オプション)について

トリマー式ボリューム(オプション)がついている場合

トリマー式ボリュームは、お客様の聞こえにあわせて調整されています。調整は、ご自身でなさらず、必ずお買い求めのお店にご相談ください。

トリマー式ボリュームは、ボリュームの突起が気になられる方、またボリューム操作が苦手な方、使用環境があまり変化されない方に、向いている場合があります。補聴器を購入したあとにトリマー式ボリューム(有料オプション)に変更する場合は、お買い求めのお店にご相談ください。



電池交換のお知らせ

電池交換のお知らせ音が設定されている場合は、電池がなくなりかけると、音声で「電池の交換時期です」とお知らせするか、「ビビ、ビビ、ビビ」というお知らせ音が鳴ります。故障ではありません。

そのまま使用を続けると、5分おきに「音声のお知らせ」またはお知らせ音が鳴ります。電池を新しいものと交換してください。

さらに電池がなくなると、音声で「まもなく電池が切れます」とお知らせするか、「ビ」というお知らせ音が連続で15回鳴った後、動作を停止します。

なお、ご使用状況によっては、次のお知らせ音が鳴る前に動作を停止することもあります。

お知らせ音はお好みの音色・音量に設定できます。お買い求めのお店にご相談ください。

電池交換のお知らせ音が設定されていない場合は、電池交換のお知らせ音は鳴りません。

電池残量が十分でも、結露や汗などにより、空気を取り込みが阻害されると、電圧が低下し、お知らせ音が鳴ることがあります。

電池寿命について

2

取扱説明書に記載された「電池寿命」とは…

この値は日本産業規格に定められた測定条件で測定された「電池の電流」と「電池容量」を元に算出された値です。日本産業規格は製品の生産や出荷時の品質保証の目的で制定されています。「電池の電流」は、電池を比較的消耗しない測定条件^{*}で測定した値となっています。

^{*}:ハウリングキャンセラーなどのデジタル機能を「切」に設定しています。

実際の電池寿命は…

実際の電池寿命は、さまざまな要因により大きく変化するため、調整されたお客様の補聴器での実際の電池寿命を推定することは困難です。ただし、記載された電池寿命よりも短くなるケースがほとんどです。

次ページに続く

実際の電池寿命は主に次の要因の影響を受けます。

デジタル機能などの使用の影響

補聴器本体のデジタル機能を「入」に設定すると、電池寿命は表示値の6～8割程度になります^{*1}。

***1：**機種や使用するデジタル機能の種類などによります。

調整・使用環境・空気電池の性質などの影響

主な要因は以下の通りです。これらの要因により電池寿命は短くなることがあります。なお、その程度は条件により異なります。

- ・調整や使用環境：大きな音、(周波数が)低い音、連続した音など
- ・空気電池の性質：冬季の使用(低温、低湿)、室内^{*1}、極端な乾燥^{*2}など
- ・その他：電源を入れたまま気付かずに放置した場合など

***1：**二酸化炭素濃度が高い場合
(暖房や燃焼器具の使用、多くの人が集まる場所など)

***2：**誤って、空気電池を乾燥ケースに入れてしまった場合など

ピーピー音を防ぐためには

補聴器の形状が耳に合っていないと、ピーピーという不快な音（ハウリング音）がする場合や、よく聞こえない場合があります。このようなときは、ハウリングキャンセラー*の使用などが有効な場合があります。お買い求めのお店にご相談ください。

* ハウリングキャンセラーとは、ハウリング音がすることをおさえる機能です。

ハウリングキャンセラーをご使用の場合でも、周囲の音によっては、短いハウリング音がする場合があります。

ハウリング音がするのは、音口から大きくなって出てきた音が、再びマイクに入る動作が繰り返されることが原因です。

電源を入れ直す際のご注意

電源を切った後、すぐに電源を入れ直すと音が出ないことがあります。故障ではありません。このような場合は一度電池ホルダーを開け（電源：切）、10秒以上待ってから改めて電池ホルダーを閉めてください。

電話／携帯電話で話すときの使い方

固定電話での通話のとき

補聴器を装着したまま受話器を耳に当ててください。少し前方に向けるように角度を開けてお持ちください。“ピー”というハウリング音がしたら、角度を少し変えてみてください。聞こえ方は受話器の当て方によって異なりますので、実際にお使いになってみて、一番よく聞こえる位置でお聞きください。



「おまかせテレホン」用マグネットが受話器に取り付けてあり、補聴器が「おまかせテレホン」の設定になっている場合は、受話器を補聴器に接近させると、補聴器のメモリーが、電話用のメモリーに、自動的に変更されます。受話器を補聴器から遠ざけると、それまでのメモリーに戻ります。「おまかせテレホン」については、お買い求めのお店にご相談ください。

携帯電話での通話のとき

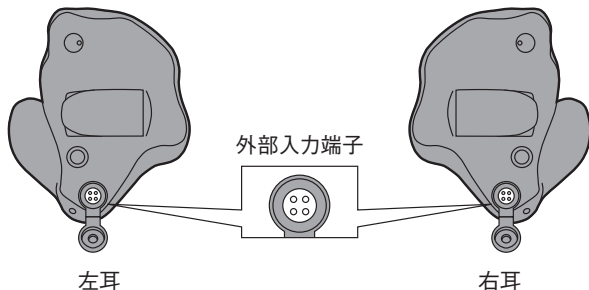
携帯電話の持ち方は「電話」の受話器の当て方と同様です。



電波状況の悪い場所ではノイズが入ることがあります。

外部入力端子 (有料オプション)

外部入力端子 (有料オプション) に専用のコード (次ページ参照) を接続して、テレビやラジオなどの音を直接聞くことができます。



- ワイヤレスオプション対応品の場合は、使用できません。
- 外部入力端子がある場合は、メモリー切替ボタンになります。ボリュームは付きません。
- 外部入力端子が取りつく位置は、お客様の耳により異なります。
- 専用のコード (次ページ参照) は別売品です。

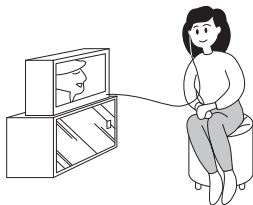
外部入力機能の使用

外部入力端子にミキシングダイレクトコード75(CC568560、別売品)を接続することで、テレビやラジオなどの音を直接聞くことができます。

FM 受信機(J5)*を使用する場合は、FM ダイレクトコード75(CC568550)を使用してください。

詳細については、お買い求めのお店にご相談ください。

* 販売終了しています。



使い終わったら

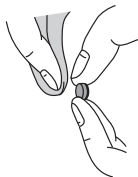
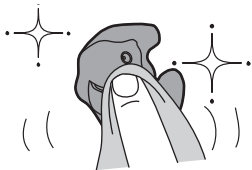
補聴器のお手入れ

補聴器は、肌や髪の毛にじかに接するので、汗、フケ、整髪料などで汚れやすいものです。補聴器を長くお使いいただくためにもご使用後はよく手入れをしてください。

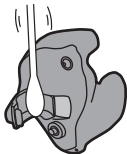
1. 補聴器本体から電池を取り出します
(「取扱説明書・使い方ガイド」参照)。



2. 本体と電池についた汚れや水分を乾いた布などで拭きとります。



-
- 3.** 電池ホルダーの中が湿っていると電池がさびやすいので、綿棒などで水分を取ってください。



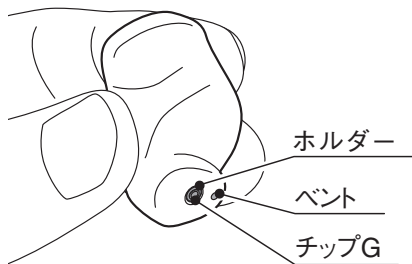
-
- 4.** 音口にチップ G を使用している場合と、それ以外の場合で、音口などの掃除の仕方が異なります。次ページの図を参照して、ご使用の補聴器が、どちらになるのかを判断します。

耳あか防止チップ G (チップ G) の場合

⇒「**4-1** (38 ページ)」へ

耳あか防止チップ G 以外 (チップ G 以外) の場合

⇒「**4-2** (40 ページ)」へ



ホルダーとチップ G の色の組み合わせ

ホルダーの色	チップ G の色
グレー	ライトグリーン
青	青
赤	赤

*ホルダーの色が白の場合は、チップ G ではありません

4-1. 音口の掃除の仕方 (耳あか防止チップ G の場合)

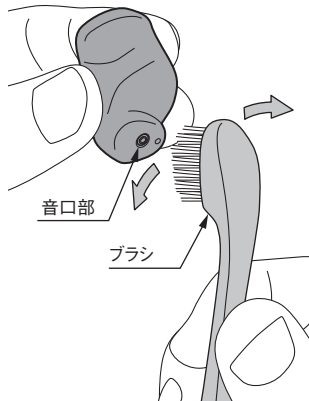
音口に耳あかがたまると故障の原因になることがあります。音口が水平になるように補聴器を持ち（次ページ参照）、音口をときどき見ながら、付属のブラシでいつもきれいにしてください。

このとき音口を上に向けた状態で、ブラシで掃除しないでください。音口に耳あかが詰まる恐れがあります。

音口の耳あかが、掃除しても取れない場合は、別売品の耳あか防止チップ G キットを使用し耳あか防止チップ G * を交換するか、お買い求めのお店にご相談ください。

- * 耳あか防止チップ G を交換するときは、耳あか防止チップ G キットに付属するチップリムーバを必ず使用してください。その使用方法については、耳あか防止チップ G キットに付属する取扱説明書をご覧ください。

音口の掃除の仕方



- * 補聴器をブラシに強く押しつけないでください。



- * 音口を上に向けた状態で、ブラシで掃除しないでください。耳あかが詰まる恐れがあります。

ブラシが汚れたら、ぬるま湯と石けんで洗浄し、よく乾燥させてから、ご使用ください。または、お買い求めのお店にご相談ください。

4-2. 音口の掃除の仕方

(耳あか防止チップ G 以外の場合)

音口に耳あかがたまると故障の原因になることがあります。音口が下になるように持ち、チップ G 同様に付属のブラシでいつもきれいにしてください。また下記別売品の「取れ太クン」と「補聴器クリーニング専用シート」でお掃除をすることもできますのでお買い求めのお店にご相談ください。

「補聴器クリーニング専用シート」がなくなった場合は、お買い求めのお店にご相談ください。

「取れ太クン」のブラシが汚れた場合、ぬるま湯と石けんで洗浄した後、よく乾燥させてからご使用ください。または、お買い求めのお店にご相談ください。

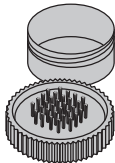
音口の耳あかが、掃除しても取れない場合は、耳あか防止チップ（白色、別売品）*を交換するか、お買い求めのお店にご相談ください。

*耳あか防止チップは、お客様の耳の形などによりつかない場合があります。

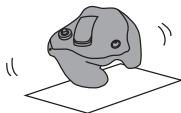
取れ太クン（別売品）での音口の掃除の仕方

①

取れ太クンのふたを開け、ブラシを上にして置きます。



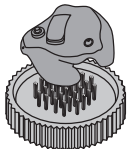
②



補聴器クリーニング専用シートを取り出し、補聴器先端をポンポンと軽く当てます。

③

補聴器先端をブラシで軽くこすります。
②と③を数回繰り返します。



* 補聴器をブラシに強く押しつけないでください。

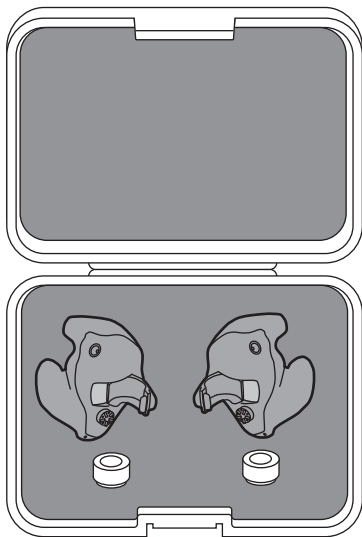
* お掃除後は補聴器を完全に乾燥させてからご使用ください。

携帯ケースなどについて

乾燥ケース（次ページ参照）をお持ちでない場合や、外出時に補聴器を携帯する際は、付属の携帯ケースなどをご使用ください。

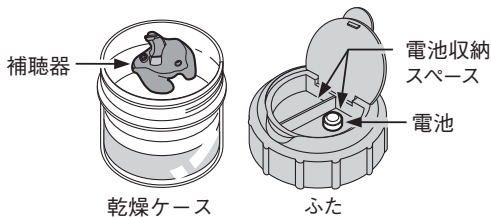
イラストは両耳用の携帯ケースになります。

アルコールに濡れた状態で、またはアルコールを含んだ紙や布といっしょに、補聴器を保管しないでください。故障の原因になります。



乾燥ケース (別売品)について

乾燥ケースをお持ちの場合は、補聴器本体のみ乾燥剤を入れた乾燥ケースに入れます。このとき電池は乾燥ケースのふたの電池収納スペースに入れてください。乾燥ケースは別売品です。お買い求めのお店にご相談ください。



アルコールに濡れた状態で、またはアルコールを含んだ紙や布といっしょに、補聴器を保管しないでください。故障の原因になります。

ベントについて

ベントの役目

補聴器の音口付近から電池ホルダーの下へつながる溝または穴が開いています。この溝または穴がベント*です。

ベントには耳を密閉したときの圧迫感を和らげる効果があります。また、低音の音響特性を変化させたり、低域の音をそのまま聞いたりすることができます。

* ベントはお客様の耳の形により、ない場合や、位置が変わる場合があります。

ベントの掃除

音口付近のベントの溝または穴は、耳あかなどで汚れたり詰まったりすることがあります。溝または穴がふさがらないように、付属品のブラシまたは別売品の「取れ太クン」でこまめに掃除をしてください。

修理に出す前に

ピーピー音がする

■ 補聴器が耳穴にしっかり入っていますか？

⇒「取扱説明書・使い方ガイド」を読み、補聴器を入れ直してください。

次の場合は故障ではありません。

- 電池ホルダーを閉めたまま（電源を入れたまま）補聴器を置き忘れ、ハウリング音がする
- 電池ホルダーを閉めたまま、補聴器をつけたり、外したりするとハウリング音がする
- 補聴器の装着時、電池ホルダーが閉まっている状態で、耳に手を当てるとハウリング音がする

音がよく聞こえない

- 古い電池を使っていませんか？
⇒ 新しい電池に取り替えてください。
- 音口が耳あかや水分などでふさがっていませんか？
⇒ 36～41 ページを参照し、音口をきれいにしてください。
音口の耳あかが取れないときは耳あか防止チップを交換してください。
- 電池に汗などの水分がついていませんか？
⇒ 電池を取り出して水分を拭き取ってください。

音が聞こえない

- 古い電池を使っていませんか？

⇒ 新しい電池に取り替えてください。

- ミュート状態になっていませんか？

⇒ 電池ホルダーを一度開けて、改めて電池ホルダーを閉めて、電源を入れてください。詳しくは「取扱説明書・使い方ガイド」をご覧ください。

- 電源を切った後すぐに電源を入れ直していませんか？

⇒ 電池ホルダーを一度開けて、10 秒以上待ってから改めて電池ホルダーを閉めて、電源を入れてください（29 ページ参照）。

- 電池ホルダーがしっかり閉まっていますか？

⇒ 電池ホルダーをしっかり閉めてください。

それでもよくならないときや、耳あか防止チップを交換するときは、お買い求めのお店にご相談ください。

両耳装用について

耳のように左右で対をなす器官は、左右のバランスがとても大切です。大勢の人のいる場所や騒音の多い場所での会話など、片方の耳だけでは聞き取りにくい状態も、両方の耳で聞くと解消される場合が多いです。

さらに、片耳装用のときより利得が小さくて済むので、耳にやさしい音で聞くことができます。

4 また、耳には危険を察知する役割もあります。例えば右耳だけで聞いている場合、左側からくる車の音は分かりにくいです。両耳装用であれば音の方向がつかみやすく、危険回避に役立ちます。

ただし、補聴器の両耳装用の効果はお客様の耳の状態により異なります。お買い求めのお店にご相談ください。



補聴器に慣れるために

1



静かな所で会話する。
相手の人にはゆっくり
話してもらう。

2



日常生活で一对一の会
話をする。

3



本などを声を出して
ゆっくり読み、聞いて
みる。

4



静かなところで
テレビのニュースを
聞く。

5

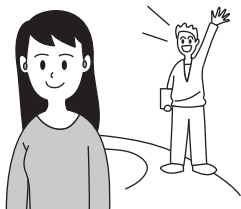


4～5人の会話を聞き、
どの人が話して
いるかに注意し、
自分も話の中に入る。

補聴器の苦手なこと

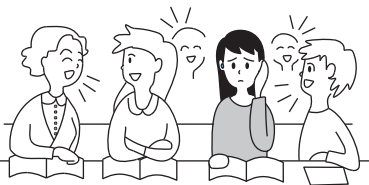
遠くなるほど
聞きにくい

離れたところからの挨拶
や遠くからの呼びかけ



人数が多くなるほど
聞きにくい

人の多く集まる会議や集会、
講演会



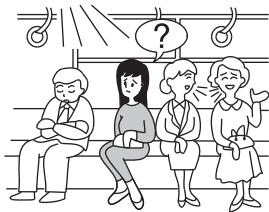
雑音が大きいほど
聞きにくい

電車の中、食堂、道路、
大きな物音のする工場、
効果音の大きい
テレビドラマ



スピーカーの声は
聞きにくい

インターホンの声、
電車やバスの車内放送、
病院などの呼び出し音



周囲の方へのお願い

難聴の方が補聴器をつけると、聞こえはある程度改善されますが、元に戻るわけではありません。初めて補聴器を使用する方は、補聴器に慣れるまで時間がかかります。決して容易なことではありません。そのため、周囲の方の配慮がとても大切です。補聴器を装用されている方に話しかけるときは、次のような点にご注意ください。

1. 普通の声の大きさに、ゆっくり、ハッキリ、区切って話す。

- donoらずに、普通の大きさの声で話す。
- 聞き取れない言葉は繰り返さず、別の言葉に言い換える。身振り手振りを交えて、ゆっくり話す。
- 区切り方の例：今日ね／昔の／知り合いに／会いましたよ。

2. 相手の顔を正面に見ながら話す。

- 難聴の方に自分の顔を向ける。
- 難聴の方が見える位置から呼びかける。



3. 周囲の雑音を小さくする。

- テレビやラジオは消すか、音を小さくする。
- 外にいるときは、できるだけ静かな場所で話す。
- よく聞こえていないと思われる場合は、近づいて話す。

4. 同梱の納入票をご確認ください。

- オーダーメイド補聴器には、仕様がいろいろあります。左右の確認なども納入票に記載されています。周囲の方にもご確認ください。

仕様 (イヤホン大)

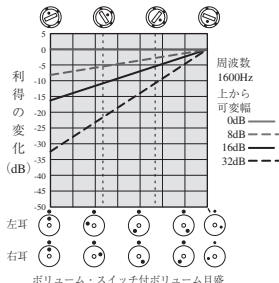
JIS C 5512 : 2015 で表示

	公称値	[許容差]
最大音響利得 : HFA	: 56 dB	[± 5 dB]
ピーク値	: 64 dB	[+ 3 dB 以下]
90 dB 入力最大出力音圧レベル : HFA	: 123 dB	[± 4 dB]
ピーク値	: 128 dB	[+ 3 dB 以下]
等価入力雑音レベル	: 21 dB	[+ 3 dB 以下] エクスパンション内蔵
全高調波ひずみ : 500 Hz	: 1 %	[+ 3 % 以下]
800 Hz	: 1 %	[+ 3 % 以下]
1600 Hz	: 1 %	[+ 3 % 以下]
電池	: PR48	
電池の電流	: 1.10 mA	[+ 20 % 以下]

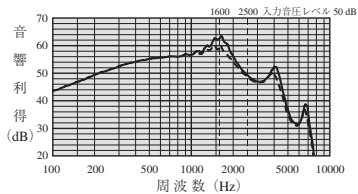
その他の技術的データは、テクニカルインフォメーションに記載されています。

利得調整器変化特性

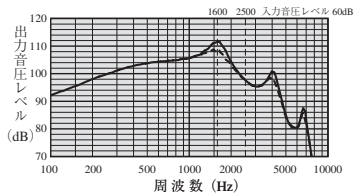
トリマー式ボリューム位置



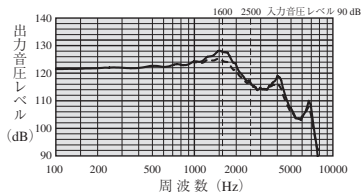
最大音響利得周波数レスポンス曲線



規準周波数レスポンス曲線



90 dB 入力最大出力音圧レベルの周波数レスポンス曲線



* ———：ダンパーなし

-----：ダンパー灰（出荷時状態）

仕様 (イヤホン特大)

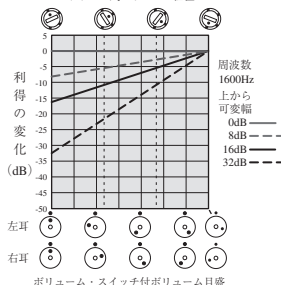
JIS C 5512 : 2015 で表示

	公称値	[許容差]
最大音響利得	HFA : 60 dB	[± 5 dB]
	ピーク値 : 67 dB	[+ 3 dB 以下]
90 dB 入力最大出力音圧レベル	HFA : 126 dB	[± 4 dB]
	ピーク値 : 130 dB	[+ 3 dB 以下]
等価入力雑音レベル	: 22 dB	[+ 3 dB 以下] エクスパンション内蔵
全高調波ひずみ	500 Hz : 1 %	[+ 3 % 以下]
	800 Hz : 1 %	[+ 3 % 以下]
	1600 Hz : 1 %	[+ 3 % 以下]
電池	: PR48	
電池の電流	: 1.05 mA	[+ 20 % 以下]

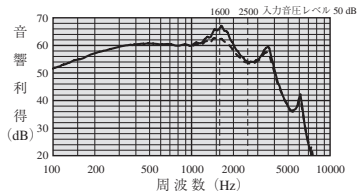
その他の技術的データは、テクニカルインフォメーションに記載されています。

利得調整器変化特性

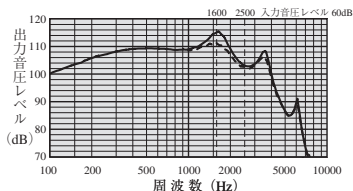
トリマー式ボリューム位置



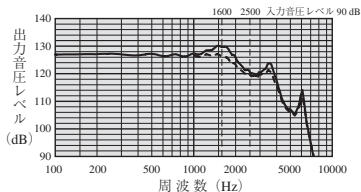
最大音響利得周波数レスポンス曲線



規準周波数レスポンス曲線



90 dB 入力最大出力音圧レベルの周波数レスポンス曲線



* ———：ダンパーなし

-----：ダンパー灰（出荷時状態）

輸送や保管に関する環境条件

・温度：-10℃～50℃ ・湿度：10%～90%（結露のないこと）
直射日光が当たる場所を避け、保管すること。

電池寿命／適応難聴

電池寿命*：約210～265時間

適応難聴：中等度・高度・重度、伝音・感音・混合性

* 電池寿命は、使用条件によって変わります（27 ページ参照）。

5 電撃保護

内部電源機器



補聴器おぼえがき

購入年月日

購入店名

電話

担当者

補聴器製造番号(右)：

補聴器製造番号(左)：

ベント径(右) () 無し

ベント径(左) () 無し

耳あか防止チップ(右) チップG その他() 無し

耳あか防止チップ(左) チップG その他() 無し

お客様のボリューム位置



お客様の各メモリーの内容は、「取扱説明書・使い方ガイド」をご覧ください。

調整・修理・点検の記録

日 付	内 容
・ ・	
・ ・	
・ ・	
・ ・	
・ ・	
・ ・	

お願い

万一、修理が必要になりましたら、お買い求めのお店に修理を依頼してください。ご自分では絶対に修理しないでください。

使い方、お手入れ、その他に関してご不明な点がございましたら、お買い求めのお店にご相談ください。

故障がなくても、1年に1度はお買い求めのお店で点検・調整してもらいましょう。

製造販売元

リオン株式会社

<https://www.rion.co.jp/>

本社／営業部

〒 185-8533 東京都国分寺市東元町 3-20-41

リオネット補聴器お客様コールセンター

フリーダイヤル 0120-2933-76

受付時間：9:00 ～ 21:00